日光納涼夏まつり

夏の行事と話題をさぐる

夜空にかがやく五重の塔（夜間照明）

夏もたけなわ、男体山登拝祭も盛況のうちにむかえ、すぐに精銅所和楽踊り、山も、キャンプ場も……とにかく今月は一年間のうちで、もっとも活気のある季節だろう。行事もたくさんある。日光納涼夏まつり実行委員会というものを、日光観光協会と日光地区商工会議所が中心になって組織し、市もこれを全面的に後援、市民が夏を楽しくすごすと同時に、涼しい日光を広く宣伝して誘客する計画だ。日光納涼夏まつりの計画を中心に、夏の話題を一、二さぐってみよう。

納涼夏まつりは八月一日から末日までだが次の行事が計画されている

①二荒山神社男体山登拝大祭および中禅寺まつり（一日～七日）

②日光和楽踊り（六、七日の二日間）主体、古河電工日光電気精銅所。場所は精銅所和楽池畔で、例年どおり

③夜間照明実験　今年の特色は参道全照明することで神橋から西参道まで、夏道して夜の美しさを鑑賞できる（照明時間は別記のとおり）

④剣道大会（十七日、十八日）主体、東照宮。東照宮奉公館（旧武徳殿）で行なわれる。

⑤卓球大会（十四日）主体日光市卓球連盟により、公会堂で行なわれる。

⑥弓道大会（二十一日）主体、県、市弓道連盟により、公会堂で行なわれる。

⑦納涼和楽踊り（二十日、二十一日）日光小学校校庭で例年どおり行なわれる。

⑧花火大会（二十日）大谷川畔神橋下で例年のとおり。

⑨日光鱒釣大会（二十八日）主体鬼怒川漁業組合日光支部により大谷川で、三百キログラム放魚により行なわれる。

⑩日光夏季自然まつり　昨年、皇太子殿下をお迎えして開かれた第一回国立公園大会を記念して行なうもので日光の各キャンプ場でキャンプ祭り、登山、ハイキングデーを実施する。期日は八月十三日、十四日の二日間。十三日がキャンプ祭りで各キャンプ場共通で行なわれる。十四日が登山、ハイキングデーとして各コース別に実施される。

キャンプまつり（各キャンプ場共通で開催）集合、開催者挨拶、キャンプファイアー点火、合唱、講話、解散。

登山、ハイキングデー

○第一班、女峰、赤薙登山、集合場所、二荒山神社境内

○第二班、太郎登山、集合場所、中禅寺駅

○第三班、白根登山、集合場所、湯元キャンプ場

○第四班、高原歩道見晴台廻りハイキング、集合場所、日光小学校校庭

○第五班、小田代ケ原、ハイキング、集合場所、中禅寺駅

○第六班、切込刈込山王峠廻りハイキング、集合場所、湯元セントラルロッヂ前

◎集合時間はいずれも午前七時各班ともリーダー、補助リーダーが引率する。

美しい野山へ入つたら
動植物をとつたり、指
導標をこはしたりしな
いよう、とくに清潔に
し、弁当がらやタバコ
の吸がら、マッチの火
などに注意し、みんな
の手で、
美しい日
光国立公
園の姿を
保とう。

夜間照明実験場所

7月23日－8月末日（毎日）
9月　1日－10月末日（土、日、祭）
時間　午後7時－9時

①神橋6灯、②蛇王権現1灯、③長坂5灯、④勝道上人1灯、⑤中山通リ3灯、⑥妻参道4灯、⑦八王子千人同心2灯、⑧五重塔7灯、⑨仁王門5灯、⑩下新道3灯、⑪西参道3灯

地区行政懇談会

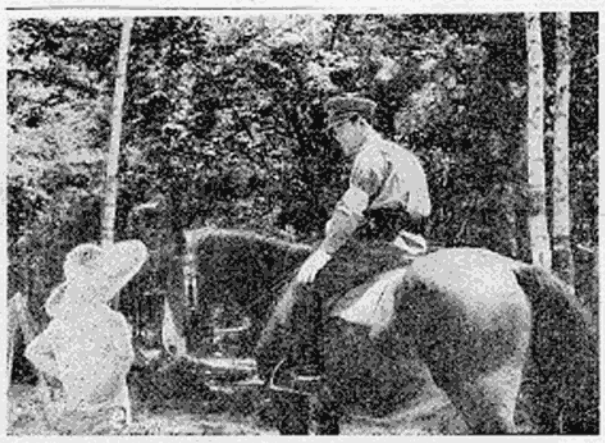
下記日程で開かれる予定

5日　七里（上野）渕沢直一氏宅
8日　和泉（未定）
10日　山久保小学校
12日　滝ケ原分校
17日　南、高、中小来川中学校
19日　西小来川集会所
22日　東小来川集会所
26日　七里（未定）
29日　清滝（未定）

救助訓練の現場

山の遭難をなくすために

日光警察署、日光山岳遭難防止対策協議会の共催で、七月十一日、裏筋湯谷ローソク岩附近で、遭難者救助の実地訓練が行なわれた。当日は警察署員、日光山岳会員、市役所観光課員、報道関係者など約八十名が参加熱心に救助の訓練を受けた。



騎馬パトロール

キャンプ場に事故があってはいけないということでこの夏から、騎馬によるキャンプ場パトロールが出現した。これは日光警察署員により朝から夕刻まで、半個、湯元、戦場ケ原地区で行なわれている。防犯の上に役立ち、キャンパーに心理的に安心感を与えている。そのためか、今夏はどのキャンプ場も事故と名のつくものはないとのこと。

税務課から

市税滞納金の納入について

市税の納入につきましては、納税者各位の御協力をえまして、年々成績の向上をみておりますが、昭和三十四年度以前に、賦課した市税のうち、今年五月末日現在で、1,136万余円と、別表の町内別一覧表のとおり、多大な滞納になっております。滞納されている方にも、それ相応の事情があると思われますが、市税は、市財政中、もっとも重要な財源であって、その確保いかんで、市の諸施策の遂行に、重大な影響を与えることは、いうまでもありません。

また特別徴収者、納税組合などに加入して、納期内に完納してる人との負担の均衡、納税秩序確立の立場からも、法令の定めにより、強制的な手段をとることも、止むをえない段階に到来しております。

このような状況でありますので、滞納されてる方におかれても、不愉快な処分を受けるまえに、早急に、完納されるよう、御配慮下さい。また今年から自主納税の立法にもとずき、これまで実施しておりました戸別訪問による集金徴収を是正し、文書催告により納入を勧奨し、この催告により善処しないときは、ただちに滞納処分に着手する方針であります。なお、現金を容易、確実に納入できる納税組合に加入されることを、お勧めします。（税務課）

昭和35年5月31日現在市税滞納額町別一覧表

区分 町名		個人滞納額	法人滞納額	合計滞納額
上鉢石町		910.454	254.628	1,165.082
中鉢石町		510.965	263.070	774 035
下鉢石町		366.319	104.565	470.884
細尾町	一丁目	98.770	59.240	158.010
	二丁目	222.512	10.500	233.012
	三丁目	43.023		43.023
御幸町		527.566	77.440	605.006
石屋町		497.748	16.660	514.408
松原町		507.973	103.460	611.433
相生町		474.240	116.850	591.090
東和町		133.372		133.372
宝殿		18.455		18.455
板挽町		43.815	2.700	46.515
大工町		21.155	9.590	30.745
中本町		5.323		5.323
下本川町		1.449		1.449
安袋町		214 458	358.531	572.989
四軒町		49.367		49.367
山内		75.365	3.620	78.985
萩垣面		64.729	180.520	245.249
花石町		7.498		7.498
久次良町		158.424	6.900	165.324
清滝町	一丁目	90.481	100.690	191.171
	二丁目	75.680	6.800	82.480
	三丁目	281.407	25.420	306.827
	四丁目	224.491	4.280	228.771
	丁目	46.959	7.490	54.449
細尾町		54.804	6.130	60.934
清滝丹勢町		4.724		4.724
清滝中安戸町		5.470		5.470
清滝安良沢町		5.043		5.043
清滝和の代町		5.968		5.968
清滝新細尾町		2.155		2.155
中宮祠		1.149.387	1.663.921	2.813.308
湯元		65.787	63.440	129.227
所野		98.671		98.671
七里		127.939		127.939
野口		67.909		67.909
和泉		66.025		66.025
山久保		38.702		38.702
南小来川		1.759		1.759
宮小来川		23.371		23.371
東小来川		250		250
中小来川		8.860	1.580	10.446
西小来川		29.952		29.952
滝ケ原		759		759
市外関係		489.269		489.269
合計		7.918.808	3.448.052	11.366.833

上記滞納額の件数　個人滞納　7.575件
法人滞納　492件
合計　8.067件

清滝小学校落成式

PHOTO日誌

すでに一、第二期工事を完成して使用を開始している、清滝小学校の新校舎落成式は、七月二十七日、文部省係官ほか、関係者二百人が出席して行なわれた。一同は立派な校舎を見学してそのゆきとどいた設備に驚きの目をみはった。式にひきつづき、先生方の表情にも覚悟の色がうかがわれた。（写真は新校舎の全景、落成式当日）

人事往来

◎日光市農業委員会委員（選挙による委員）佐藤節夫（前）松本市（前）湯沢正三郎（前）福田安（新）高藤喜平（前）斎藤義美（前）手塚兼一郎（前）福田義雄（前）山本光市（前）中村広市（前）福田十吉夫（新）佐藤五一（前）福田敬一郎（新）手塚銀次郎（前）竹沢千代吉（前）（以上七月十五日付。）

（推せんによる委員）日光農協、日光農協推せん　金子泰治（再）小来川農協推せん　佐藤保之（再）議会推せん　北山照（再）議会推せん　小野寺次郎（再）議会推せん　神山広吉（再）議会推せん　佐々木清郎（再）（以上七月二十二日付。）

◎日光市固定資産評価審査委員会委員（七月二十五日付）　相馬国三郎（再）

◎日光市監査委員（学識経験者）七月二十五日付）　小林豊作（再）

◎日光市農業委員会（七月二十七日付）

会長　北山照

会長職務代理者佐藤保之

◎日光市社会教育委員（八月一日付）

（学校の長、五名）伊藤三治、上吉原寿、北山源、福田祐次、大村国松。

（社会教育関係団体の代表者、八名）荒野靖、小林正太郎、中川光蔵、佐藤キワ、北山真平、神山公一郎、斎藤義美、松井正八郎。

（学識経験者、九名）山本晴雄、生田清、上野武雄、宮田謙暁、福田孫光、島田信司、松本武、村上栄八、勝俣多三郎。

統計調査の集計結果

＝事業所調査、商業調査＝

六月一日現在で実施した「事業所統計調査」と「商業統計調査」の市集計による概数がまとまった。

事業所統計調査（二年ごと）

工場、銀行、会社、事務所、商店、旅館、学校などの事業活動の行なわれている全事業所を調査した。（　）内は前回の三十二年度からの増減数。

事業所総数　一、三七六（六八増）

（内訳）従業者十人以上、二一六（二四増）従業者四人以下、八七九（一減）公営の事業所二八（三増）

商業統計調査（二年ごと）

市内の卸売業、小売業、飲食店など、商業活動を行っている店全部について調査した。

（　）内は前回の三十三年度からの増減数。

総商店数、六九七店（一〇店増）

（内訳）法人および個人で常用労働者使用の店、二七一店（七店増）個人で常用労働者のない店、三〇八店（一店減）飲食店、一一八店（一八店増）

従業者総数、二、六二九人（一三二人増）

（内訳）卸売業、一八三人、三九店。小売業一、九八六人、五四〇店。飲食店、四六〇人、一一八店。